

まちづくり構想の実現に向けて もっと安全な刀根山道にするために

前号に引き続き「豊中駅前の通りの改善に関する取り組み」について報告します。

1. 「豊中駅前の歩行環境に関するアンケート調査」の結果がまとまりました

豊中駅前まちづくり推進協議会では、『豊中駅前まちづくり構想』の目標である「ゆっくり歩き回れるまちづくり」に向けた取り組みの第一歩として、豊中駅前の歩行環境に関する問題点や改善のアイデア等、幅広い意見を収集することをねらいとしてアンケート調査を実施しました。アンケートには、豊中市外にお住まいの11人を含む143人の方から回答を頂きました。回答を頂いた方々には報告の概要版をお渡しし、更に突っ込んだご意見をお伺いします。また近々に、地域の方々にご報告する予定です。

「通りの改善に取り組む会」（3月16日開催予定）では、この結果をどう活かすか、課題解決にはどんな方法があるのか、専門家の考えとそれに対して行政がどういう形で動いてくれるか、また具体的な事例が近くにあれば見学に行くなど、今後の行動についての方針を議論する予定です。また、調査結果を踏まえ、駅前の商業団体や企業、各商店などへ

改善に向けた話し合いの場を用意していきます。



『豊中駅前の歩行環境に関するアンケート調査』全4ページ

2. 刀根山道サンデイ前に建設される「ドラッグセガミ」の2回目の地元説明会が開かれます

荷捌きスペースの確保、路上駐車禁止など地元の要請に如何に答えるのか、注目されます。（次号でお知らせします）

3. 新開地ビルの建替え工事が本格的に始まりました

2月13日に地鎮祭が行われ、来年10月末の完成に向け本格的な工事が始まっています。懸案となっていた一部工事車両（10t車）の一番街への乗り入れについては、「作業は日に1度で混雑を

避け早朝に行う」との返答があり、不安も解消されました。また2mのセットバック、人工デッキへ通じるエレベーターの利用は24時間可能で、変更はないとの返答も頂いています。

4. 摂津水都信用金庫本町支店では社屋の増築に伴い、通りの改善に貢献する改修工事を検討されています

先日、摂津水都信用金庫の高屋正義専務理事より「玄関周りの改修に伴い、現存のけやきの木の2本を切る必要があるが、『こもれびガーデン』との兼ね合いもあり、地元協議会の考えを聞いて進めたい。整備にあたり、電柱の敷地内への移設も含め、歩行者の安全に寄与する整備を検討したい」

との有り難いお言葉を頂きました。今後、市の補修工事と併せ、一番街の通りの改善に大きな期待が持てます。



摂津水都信用金庫本町支店 前

豊中駅前まちづくり推進協議会

会 員 募 集 中

共に、生き生きとした、誇りが持てる、安心して住み続けられるまちづくりを進めませんか

年会費（一口以上何口でも） 個人会員一口 300円 商店会員一口5,000円

問い合わせ先： まちづくりセンター（協議会事務局） TEL / FAX: 06 - 6858 - 6190